

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス デイサービスポレボレ		
○保護者評価実施期間	令和6年 12月 2日 ～ 令和6年 12月 22日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	17人	(回答者数) 10人
○従業者評価実施期間	令和6年 1月 10日 ～ 令和6年 1月 16日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6人	(回答者数) 6人
○事業者向け自己評価表作成日	令和6年 1月 16日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	高等部卒業後を見据えた支援	卒業後の進路を見据えた自立課題や作業に取り組んでいる。作業は、個々のレベルに合わせて細分化し、それぞれの出来ることに取り組んでもらっている。	同法人内のB型、生活介護事業所と連携を図り、作業体験などを行っていく。
2	構造化された環境整備	一日の流れや一週間のスケジュールが可視化され、誰にでもわかりやすく表示してある。また、個々の活動にも視覚支援を用いて活動内容を伝え安心して活動に取り組むことが出来るよう環境を整えている。	
3	外出体験を通して社会性を養っている。	祝日や、長期休みを利用した外出体験を年に10回ほど行っている。外出体験を通して、お金を使うことを学んだり、公共の場での過ごし方を学んだり、様々な経験を重ねていく機会となっている。	交通機関を利用した体験が少ないため、今後はボランティアなども集めながら、体験できる機会を増やしていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	職員の確保	若手の職員が不足している。 事業所の宣伝が不足していることが原因と考えられる。	求人広告を利用したり、就職フェアへ参加したりすることで、若手層の獲得を目指す。 学生ボランティアと連携し、福祉に興味を持ってもらう。イベント等で事業所を宣伝していく。
2	地域とのつながり	法人全体としては、祭りなどを行っているが、事業所で行う地域を巻き込んだイベントが少ない。 今は、サンタボランティアなど、事業所行事へ地域の方を巻き込んだ活動を行っている。	日々のあいさつを積極的に行うようにしている。 地域の行事に参加をしていく。
3			